

家畜衛生だより

令和7年10月20日 No.24
庄内家畜保健衛生所
庄内地区家畜畜産物衛生指導協会
TEL 0235(68)2151
FAX 0235(66)2466

国内の野鳥では
今シーズン初！

北海道苫小牧市で回収された 死亡野鳥からHPAIウイルス検出！

【経緯】

- ・ 10月15日：北海道苫小牧市でオオタカ1羽の死亡個体を回収
- ・ 10月17日：遺伝子検査を実施したところ、**今シーズン初めて高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）ウイルス（H5 亜型）**を検出

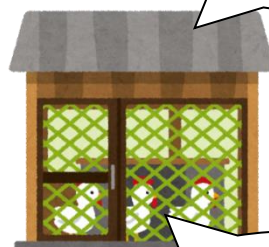
すでに、本県を含む国内広域にHPAIウイルスを保有した渡り鳥が飛来している可能性が高く、**嚴重な警戒が必要です！**

農場へのウイルス侵入防止のため、引き続き飼養衛生管理の徹底、鶏の健康観察の励行、異状を認めた際の早期通報をお願いします。

病原体侵入防止のため、早急に以下の徹底をお願いします

- ① 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒など
- ② 衛生管理区域専用の衣服・靴の設置、使用
- ③ 衛生管理区域に立ち入る車両消毒など
- ④ 鶏舎に立ち入る者の手指消毒など
- ⑤ 鶏舎ごとの専用の靴の設置、使用
- ⑥ 野生動物の侵入防止のための
金網・ネットの点検、修繕
- ⑦ ねずみ及びハエ等害虫の駆除

必ず実行！



再確認を！

鶏に異状が認められた際は速やかに当所まで通報を！
庄内家畜保健衛生所0235-68-2151